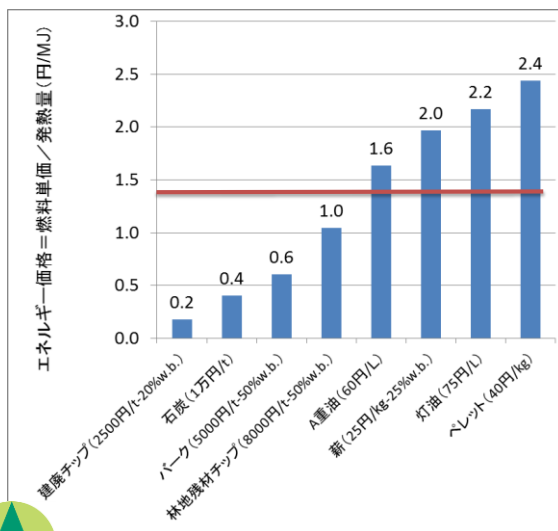




木質バイオマスエネルギー利用の経済性を確保するための条件

久保山裕史((研)森林総合研究所)

①経済性の高い熱利用の選択



- * 燃料チップは競争力が高い
- * 発電すると石炭やガスには勝てない
(太陽光や風力にも)
- * 石油価格が下落すると競争力低下



設備導入コストの削減

オーストリア (地域熱供給)



- ・総投資: 1437万円
- ・ボイラー出力: 150kW
- ・熱導管: 210m
- ・10400円/t-35%w.b.

日本 (ホテル)



- ・設備費: 22万円/kW
- ・ボイラー出力: 300kW × 2

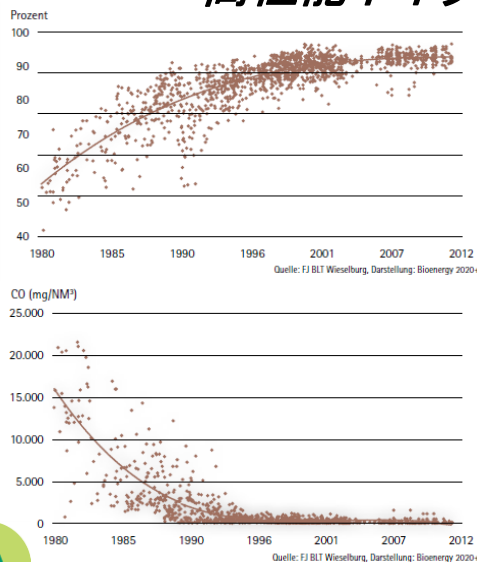
- * オーストリアでは熱導管込みで10万円/kW前後
- * 熱導管の設置コストも1~3万円/mと安価



Copyright © 2017 FFPRI. All Right Reserved

3

高性能ボイラーの利用



* オーストリアでは高性能ボイラーしか販売できない

→ 熱効率90%以上が主流: すすが出ず、経済的

→ 一酸化炭素はほとんど発生せず: 安全

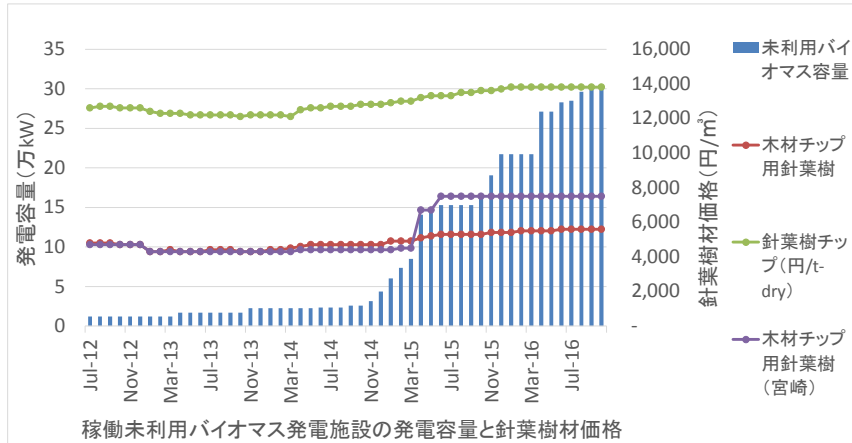
* ボイラーの要求する燃料を選択



Copyright © 2017 FFPRI. All Right Reserved

4

安価な燃料の確保



* 木質バイオマス発電の拡大→燃材価格上昇
→安価な製材残材の活用



Copyright © 2017 FFPRI. All Right Reserved

5